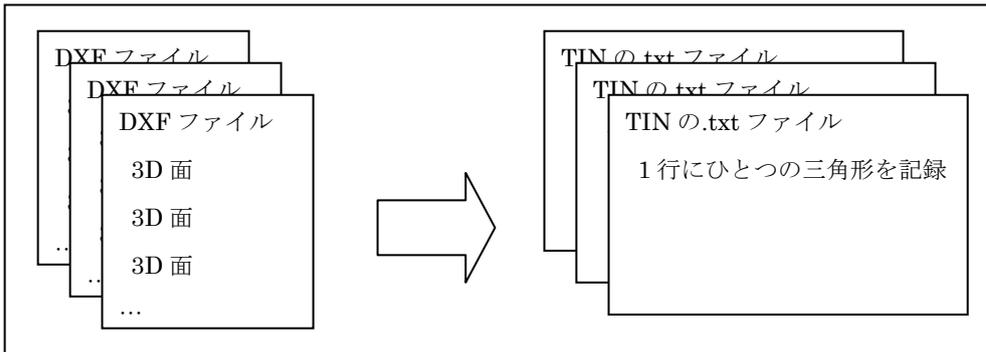


1. 3D面をTIN(.txt)に変換

「DXF から変換」に新メニュー「3D 面を TIN(.txt)に変換」を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

DXF ファイル内の「3D 面(3DFACE)」の三角ポリゴンをテキスト形式の.txt ファイルに変換します。



DXF ファイル入力フォルダ

DXF ファイルのフォルダを指定します。DXF ファイル中の「3D 面」のみを参照します。

最初の列はレイヤ名

出力する TIN(.txt)ファイルの最初の列にレイヤ名を記録します。

TIN(.txt)ファイル出力フォルダ

TIN ファイル(拡張子は.txt)を作成するフォルを指定します。ひとつの DXF ファイルに対して、ひとつの.txt ファイルを作成します。.txt のファイル名は.dxf と同じです。

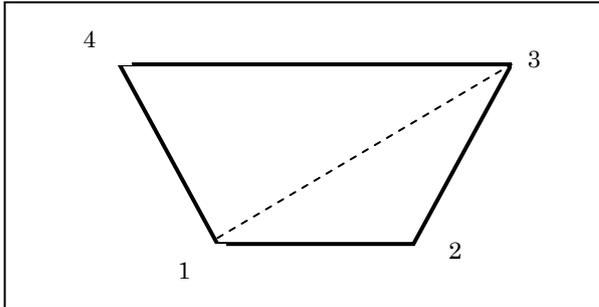
以下、出力する TIN の.txt ファイルの説明です。

TIN の.txt ファイルにはヘッダ行はなく、1 行目からデータです。1 行にひとつの三角形を記録します。XYZ 座標は半角スペースで区切っています。

下図は、最初の列にレイヤ名を出力した例です。DXF 内で、3DFACE が属するレイヤが「2101」の場合です。



DXF の 3DFACE には 4 点記録されていますが、次の順序で三角ポリゴンとします。



1-2-3

1-3-4 但し、3 点目と 4 点目が同じ座標の場合は三角形にならないので出力しません

この順序で、TIN の.txt ファイルに XYZ 座標を記録します。

レイヤ名 XYZ XZ XYZ

あるいは

XYZ XZ XYZ

XY は数学座標です(X が東西、Y が南北)。XYZ それぞれ小数点以下 3 桁まで記録します。

レポートパネルに、DXF での 3DFACE の数と、出力した三角ポリゴンの数を表示します。

